

2020（令和2）年度活動計画

◆スローガン

Let's enjoy our life together!

（共に人生を楽しもう！）

◆活動方針

1. 脊髄損傷者への相談支援活動を積極的に行う。
2. 会員相互の連携を密にし、交流を深める。
3. 障がい者就労支援事業を推進する。
4. 福祉のまちづくり等、バリアフリーに関する意見提言を積極的に行う。
5. 障害者社会参加支援拠点の整備要請を行う。
6. 障がい者団体との連携を図り、障がい者施策に関して要請活動を展開する。
7. 特定非営利活動法人として組織力の強化、活動の信頼性、透明性を図る。

◆令和2年度事業計画

1. 特定非営利活動法人としての適正運営

特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会として組織力の強化、活動の信頼性、透明性を図りながら活動し、福祉サービス事業等の経営等を模索し、運営の安定化や会員に対してのより一層のサービス提供に寄与することを目指す。

- ① 通常総会の開催（5/23土15:00～ サン・アビリティーズうらそえ）
- ② 理事会年2回及び役員会の隔月（奇数月第3木曜日）開催

2. 脊髄損傷者相談援助

- ① 同じ障がいをもつ立場の者が、体験を基にしてアドバイスを行う「ピアサポート活動」を推進するためにピアサポーターを派遣し、脊髄損傷者並びにその家族への援助活動を行う。
- ② 地域にあるバリアフリーな店舗で地域の会員とゆんたくする「地域ゆんたく会」を開催（離島、南部：2か所）。

3. 人材育成

離島県沖縄の立場から、生活権の確立及び社会参加の促進を目的に、県内外で実施される各種研修会へ、本会役員を派遣。

- ① 第19回全国脊髄損傷者連合会通常総会千葉県大会に派遣（2名）
日時：令和2年6月6日（土）～7日（日）
会場：かずさアカデミアホール（千葉県木更津市）
- ② 全脊連九州ブロック主催によるブロック会議並びに定例研修会の派遣
 - i 九州ブロック会議（1名）
日時：令和2年10月上旬
会場：クローバープラザ（福岡県春日市）
 - ii 九州地域定例研修会
日時：未定
場所：クローバープラザ（福岡県春日市）※WEBでの参加予定

4. 障がい者就労継続A型事業及び障がい者就労移行支援事業の運営

脊髄損傷及び重度障がい者を対象に、ITに特化した下記の障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業を展開する。なお、就労移行支援事業については9月末までとし、10月から新たに就労継続B型事業を開設する。

- ① 「障がい者就労継続A型事業（定員10名）」を運営。
- ② 「障がい者就労移行支援事業（定員10名）」を運営（9月末まで）
- ③ 「障がい者就労継続B型事業（定員10名）」を10月新規開設運営

5. 「沖縄県障がい者ITサポートセンター事業」の受託運営

沖縄県委託事業として、沖縄県における障がい者の情報格差(デジタル・デバイド)の解消による社会参加及び在宅就労促進を目的として、障がい者の情報技術(IT)の利活用に係るサポートを総合的に行う拠点として、「沖縄県障がい者ITサポートセンター」事業を受託し運営。

6. 脊髄損傷者の生活力向上事業の実施（新規）

- ① 県内各地域で4回の生活情報講習会を開催する。

脊髄損傷者にとって必要な生活、医療、福祉等の制度や使い方について、専門的な方や実際の脊損当事者ロールモデルによる学びの場を開催すること、その学びの場で研究協議された内容をわかりやすい記録にまとめ、より多くの脊損者及び関係機関へ情報提供することで、脊損者の生活力向上を図ることを目的とします。

開催地：南城市、那覇市、沖縄市、名護市の社会福祉センター等公共的施設の会議室

時間：各地域3時間

内容：1回目：在宅脊髄損傷者のリハビリテーションを学ぼう

講師＝理学療法士

2回目：排泄の悩みを解決しよう～排泄用具と使用例の紹介～

講師＝福祉用具プランナー

3回目：最新の車いす事情～車いすのシーティングを知ろう～

講師＝義肢補装具士

4回目：遊びを学ぼう～アクティビティバリアフリー情報を知ろう～

講師＝バリアフリー関係NPO

- ② 各地域で開催された講習会内容を記録にまとめ、わかりやすいように情報誌化とし、脊損当事者等重度障がい者、関係支援機関等へ配布します。

※沖縄県共同募金会助成事業

7. 文化・スポーツ・交流

- ① 社会参加と会員相互間の親睦を図ることや会員同士の情報交換の場づくりを図る。

i .新年会交流会の開催（歳末助け合い配分金助成事業）

令和2年1月25日(土)12:00～14:00恩納村「かりゆしリゾートホテル内レストラン」予定

ii .地域ゆんたくカフェの開催

第1回：令和2年6月下旬12:00～14:00 南部地区

第2回：令和2年9月下旬12:00～14:00 宮古島地区

- ② ピアサポート活動を進めながら、障がい者スポーツクラブとの連携を深める。
- ③ 障がい者スポーツサークル等の活動を動画に記録し、ホームページ上にアップすることにより、障がい者スポー

ツの理解推進を図る。

8. 広報活動

- ① 会員並びに関係者に向けた機関紙「しゃりん」を年6回（5,7,9,11,1,3月）発行する。
※沖縄県社会福祉振興基金助成充当
- ② 外に出る機会の少ない重度の障がい者に対して、生活に関する大切な情報を、インターネットを活用して提供するために、ホームページ及びfacebookの積極的運用を図る。
- ③ 会員のメーリングリストを作成して、インターネットを活用した情報交換のネットワークを構築する。
- ④ 脊髄損傷者の医療促進を図るために、リハビリテーションやiPS細胞等の再生医療、その他医療・保健・福祉に関する広報啓発を行う。

9. バリアフリー当事者アドバイザー事業

- ① バリアフリー住宅化施工やリフォーム相談や行政・民間等での道路や建築物等の車いすユーザーの立場からのアドバイス活動を推進するために「バリアフリーアドバイザー」を配置。
- ② 公共交通と移動をテーマとしたセミナー（円卓会議方式）を開催（1回）
※沖縄県障害者社会活動推進補助充当

10. 障害者施策に関する意見提言活動の展開

- ① 県や市町村に設置される行政施策協議決定の場に積極的に参画し、意見提言を行う。
- ② パーキングパーミット制度の適正な制度化に関する要請、協議参画。
- ③ 「沖縄県障がい者社会参加施設」の整備、要請活動を行う。

11. 結成35周年記念事業の実施

1986年結成から今年度は35周年を迎えることから、記念事業として、「WALK AGAIN2020」と題し、再生医療セミナーを開催する。

実施：琉球大学医学部整形外科講座及び日本せきずい基金との共催予定

日時：2020年11月7日（土）13:00～17:00

会場：北谷ヒルトンホテル

対象：関心のある方

人数：200人見込み

講師：慶応大学医学部

※沖縄県社会福祉振興基金助成予定

12. 他の障害者団体との連携

- ① 障がい者施策に関して、関係機関団体と連携し、勉強会及び要請活動を展開する。
- ② 沖縄県における障がい者社会参加支援施設の整備に関する要請活動を行う。
- ③ ヘルスケア関連団体「VHO-net沖縄学習会」に参画しヘルスケア関連団体における連携強化とピアサポート学習の場とする。

2020(令和2元)年度 年間事業・行事計画

日付	主体的事業・行事	
	内容	場所
05/11	監査	沖脊協事務所
05/23	令和2年度第1回理事会	サンアビリティーズうらおえ
05/23	令和2年度定期総会	サンアビリティーズうらおえ
06/6～7	全脊連第19回定時総会千葉県大会の派遣	かずさアカデミアホール
06/29	第1回地域ゆんたくカフェ（中部）	沖縄市
08/中旬	せき損教室（第1回：在宅脊髄損傷者のリハビリテーションを学ぼう）	未
9/中旬	「移動と交通」円卓会議	那覇市
9/下旬	第2回地域ゆんたくカフェ（宮古島市）	未定
10/月上旬	せき損教室（第2回：排泄の悩みを解決しよう～排泄用具と使用例の紹介～）	未
10/月上旬	観月会BBQ	あやかりの杜（北中城村）
10/中旬	九州ブロック会議福岡県大会	クローバープラザ
7/中旬	第2回地域ゆんたく会（那覇）	未
11/7	結成35周年事業：再生医療講演会	北谷ヒルトンホテル
12/月上旬	せき損教室（第3回：最新の車いす事情～車いすのシーティングを知ろう～）	未
01/25	新年交流会	中部地区のホテル予定
2/月上旬	せき損教室（第4回：遊びを学ぼう～アクティビティバリアフリー情報を知ろう～）	未
02/23	相談会の開催	沖縄リハビリテーションセンター病院
03/下旬	第2回理事会	脊協事務所